



2013-14 年度 R I のテーマ「ロータリーを實踐し
みんなに豊かな人生を」
R I 会長 ロン D. バートン (Engage Rotary, Change Lives)
八戸南ロータリークラブ会報



●ガバナー 北山 輝夫 ● 会長 小原 隆平 ● 幹事 清川 浩幸 ● 会報委員長 三浦 晃
ホームページ : <http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/> Email : hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ : <http://www.rotary-aomori.org>

第 1872 回例会記録《社会奉仕委員会担当例会》
2014 年 2 月 27 日 (木) 点鐘 12 : 30

レポート No. 1309

第 1872 回例会要旨

- ・ 会長要件
- ・ 幹事報告
- ・ 各委員会報告
- 《出席、親睦》
- ・ 社会奉仕委員会



米内 S A A

《会長要件》小原会長



先週は所用のため例会を欠席させていただき、申し訳ありませんでした。道路事情の悪い中、先週の例会に出席された会員の皆様はお疲れ様でした。また、山子副会長をはじめとする理事役員の皆様、会員卓話を担当された松田会員、木村会員に改めて御礼を申し上げます。

2 月 17 日から確定申告の受付が始まっています。既に御承知のこととは思いますが、平成 25 年分から所得税と併せて復興特別所得税の申告・納付が必要となりました。復興特別所得税は、基準所得額に 2.1% の税率を乗じて計算しますが、平成 49 年分まで 25 年間にわたり適用されることになっていますので、長い付き合いになると思います。一方、復興特別法人税は平成 25 年 3 月期決算から 3 年間にわたって適用される予定でしたが、平成 26 年の税制改正大綱では 1 年前倒し廃止の方針が打ち出されています。

先週、八戸商工会館確定申告会場の税理士コーナーでお手伝いをしてきましたが、税務署の方のお話では、納税者の作成した申告書を見ると復興特別所得税の欄の記入漏れが多いということでしたので、自書申告なさる方はご注意ください。また、ロータリー財団や米山記念奨学会から領収書が届いている方は、寄附金控除の申告もお忘れなく。

本日は社会奉仕委員会担当例会です。赤穂委員長、豊川副委員長、よろしく御願いたします。



《出席報告》田守委員長

正会員数 44 名。本日の出席は免除会員 4 名を含む 24 名。出席率 63% です。前々会の例会は、メーキャップ 2 名、出席率 71% でした。

《本人誕生日》



慶徳会員



赤穂会員



石橋会員



伊藤会員

《幹事報告》清川幹事



ロータリー活性化担当部よりメールが届きました。内容は青少年や若いリーダーを対象としたプログラム（ローターアクト・インターアクト・RYLA・青少年交換）のロゴについて見直しと検討を行っているので、アンケート調査に協力して下さいという事です。メールでの配信ですので関心のある方は幹事までご連絡下さい。

《ニコニコボックス》平光委員長

小原会長：先週の例会を欠席して申し訳ありませんでした。本日は社会奉仕委員会担当例会、赤穂委員長、豊川副委員長、よろしく御願いたします。

清川幹事：本日は社会奉仕委員会担当



例会です。赤穂委員長、豊川副委員長よりよろしくお願い致します。

黒田会員：1月はアメリカへ、2月はイギリスへRIの委員会などで行って来ました。

赤穂会員：本日社会奉仕委員会担当例会です、よろしくお願い致します。

平光会員：2月もニコニコへのご協力ありがとうございました。来月もよろしくお願い致します。

《社会奉仕委員会》豊川副委員長



皆様には初めてお話ししますが、私は高校卒業後芸能人を目指した時期がありました。まず漫才師になろうと思ひ今は亡き大瀬しのぶ師匠の門をたたきました。当時は今のようにカラオケが全盛の時代ではなくカラオケも8トラのテープの時代で、これを購入し大きな8トラのカラオケセットを抱え老人ホームを訪問し、

漫談や歌を披露していました。18歳から35歳位まで続けていました。仕事をしながら休みの日を中心に慰問していましたがその頃は今と違って休みの取れる立場でした。今は老人ホームや、ディサービス等たくさんあり、いろんな方が慰問に訪れていますが、当時は老人ホームも少なく慰問する人もあまりいなかったのととても喜ばれました。

今から何十年も前ですから軍歌などが喜ばれ、岸壁の母などを歌うと自分の体験を思い出すのか涙を流して喜んでくれました。喜んでもらえるのがうれしくて次に行ったときは何をやるかとプログラムを考えたりしました。最初はオドオドしながらただ歌を歌ったりしていましたが、だんだん度胸が付き歌の合間にナレーションを入れたり、色々しゃべれるようになりました。この時の経験が人前に立って今のようにお話しする原点だったのかなと思います。この時は何も考えずただ喜んでもらえるのが面白くて慰問を続けていましたが、今思うとこれが社会奉仕だったのかなとも思います。私はあと数年で退職しますがその時にはまた慰問を再開したいと思っています。

私は人とお話しするときには南部弁というか五戸弁でお話ししますが、私の師匠の大瀬しのぶもそのスタイルは絶対に曲げるな、南部の言葉はいいんだよと言っていました。今は津軽弁がもてはやされていますが昔は南部弁だったのです。その証拠に昭和四十二年に大瀬しのぶ・こいじが南部の殿様という話でNHK漫才コンクール全国チャンピオンになっています。当時NHKでは全国放送で南部弁の話は無理だと言われたときに、アナウンサーの宮田輝さんが地方の言葉が大事だと言って、そのおかげで南部弁と東京弁の掛け合い漫才で日本一になったそうです。それから南部弁を流行らせ、今は十日市秀悦さんや瀬川さとしさんなどが引き継いでいます。芸の道に憧れて色々やってきましたが、その中で言葉の大切さを知りました。豊川さんの話は何を言っているかわからないと言われることもあります。この喋りのスタイルは変えるつもりはありません。一週間前に社会奉仕について話をしてほしいと言われて色々考えた時に、ふとこの事が社会奉仕だったのかなと思ひお話ししました。先ほどもお話ししましたが退職

したらその当時とは違ったことが出来るのではと思っています。今度やるときは一人ではなく仲間と一緒に歌や踊りで、豊川〇〇ショーが出来るのではと思ひ最近はこのような事を考え仕事をしていますが、ある意味夢があると思っています。

話は変わりますが私は病気のオンパレードで、C型肝炎、糖尿病、心臓も以前心筋梗塞をやっています。私の主治医がある意味怖い患者だと言います、なぜかと言うと私は医学書を読むのが趣味で暇があれば読んでいます。その為、先生が横文字で何か書いても大体解りますし、薬の効能も解ります。それで主治医も豊川さんに話をするのは怖いと言います。私は病院は必ずセカンドオピニオンで二カ所行きます。そして先生に質問します。そんな私が言うのですが健康食品で病気は良くなりません、健康食品は病気になる前の人が摂るものです、病気になってしまったのは仕方のないことなので前向きに病気と闘う。自分の病気はどの程度のものか把握したうえで先生と色々話をする。主治医ともお酒を飲んで腹を割って話をする。このように病気と闘うという事が逆に楽しくなります。あえて言えば病院に行くことも趣味なのかもしれません。暇さえあれば病院に行っています。

話があちこちに飛びましたが、まとめて言えばもう一度二十歳代に戻って慰問をしたい。退職したら仲間と一緒に歌や踊りのバラエティーに富んだショーをしたい。私の人生一言でいうと盆踊り也、どういう事かというとなニヤドヤラという盆踊りに三歩進んで二歩下がるとあります。要は、行ったり来たり的人生だという事です。

赤穂委員長

豊川副委員長が若いころのお話をしましたが、私は若いときにオートバイに凝っていて、トーハツ、ホンダ、カワサキなど大体のバイクに乗りました。ホンダの350CCのスタンダードの車で全国を走り回っていましたが、九州に行ったときに寄ったスタンドで「青森から来たのか、家に泊れよ」と言って泊めてもらい洗濯してもらい、朝は弁当まで用意してくれました。その時の出会いが私の奉仕、ボランティアの原点で、その後ロータリーにも入会させていただきました。長生園が館越山に在った頃は臼を担ぎ上げて餅つきをして振る舞ったり、他の施設の慰問をしたりしました。

話は変わりますが県産材の話をしていただきます。今地元材を使ってリフォームしますと一坪当たり1万ポイント(1万円分)の補助があります。これは市の共通商品券の他色々な交換商品があります。リフォームの場合最高で30万ポイントです。このほかに薪ストーブ、ペレットストーブにも10万ポイント付きます。3月末までの締め切りでしたが9月末まで延長になりました。新築、リフォームどちらでも良いのですがリフォームの方が優遇されていて合わせて35万ポイントの補助があります。床材や杉板の他に地元材を砕いてセメントで固めた外壁なども対象になるようですので、是非地元材のご利用にご協力ください。

